

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日
ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

日立半導体技術情報

〒 1 0 0 - 0 0 0 4
 東京都千代田区大手町 2 丁目 6 番 2 号
 (日本ビル)
 TEL (03)5201-5022 (ダイヤルイン)
 株式会社 日立製作所 半導体グループ

製品分類	開発環境		発行番号	TN-EML-108A	Rev.	第 1 版
題名	ソフトウェアブレイク使用時の注意事項		情報分類	1 . 仕様変更 2 . ドキュメント訂正追加等 ③ . 使用上の注意事項 4 . マスク変更 5 . ライン変更		
適用製品	SH7750/SH7750S/SH7750R/ /SH7751/SH7751R/ SH-4 コア使用製品対応の E10A/E8000/E8000S エミュレータ	対象ロット等 全ロット	関連資料	SH7750 シリーズハードウェアマニュアル第 6 版 (ADJ-602-148E) 日立半導体技術情報 「TRAPA 命令/SLEEP 命令/未定義命令 (H' FFFD) 使用上の注意」 (発行番号 TN-SH7-456A)		有効期限 永年

1. 概要

- (1)ソフトウェアブレイク成立時にキャッシュに誤ったデータを書きこむ可能性があります。
- (2)ソフトウェアブレイク成立時に ITLB ヒット判定を誤り、再登録後に ITLB マルチヒット例外を発生する可能性があります。
- (3)ソフトウェアブレイク成立時に FPU 関係、あるいは MACH,MACL レジスタに誤ったデータを書きこむ可能性があります。

2. 発生条件

日立半導体技術情報 「TRAPA 命令/SLEEP 命令/未定義命令 (H' FFFD) 使用上の注意」 (発行番号 TN-SH7-456A) に記載されている発生条件と同じです。「TRAPA 命令の実行」を「ソフトウェアブレイク成立」と置き換えてください。

3. 回避策

問題が発生する可能性があるアドレスにはソフトウェアブレイクを設定しないでください。
 発生の可能性が判断できない場合は、ハードウェアブレイク (オンチップブレイク) を使用してください。

以上